



# アプリケーションのダイヤル規則設定

管理者は、ダイヤル規則設定を使用して、ダイヤル規則の優先順位を追加およびソートできます。Cisco IPMA などのアプリケーションのダイヤル規則は、ユーザがダイヤルする電話番号から自動的に数字を除去したり、電話番号に数字を追加します。たとえば、7桁の電話番号の先頭に、外線発信用の数字9を自動的に追加します。

Cisco IPMA などのアプリケーションで、アシスタントは Assistant Console からディレクトリ検索を実行できます。ディレクトリ エントリを Assistant Console の My Calls パネルへドラッグアンドドロップできます。ドロップすると、エントリに含まれている番号宛にコールが発信されます。ダイヤル規則は、エントリに含まれる番号に対して、コールの発信前に適用されます。

次の各項では、ダイヤル規則設定について説明します。

- [ダイヤル規則の追加 \(P.15-2\)](#)
- [ダイヤル規則の更新 \(P.15-3\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.15-4\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.15-5\)](#)

## ダイヤル規則の追加

ダイヤル規則を追加する手順は、次のとおりです。ダイヤル規則の設計およびエラー チェックについては、『*Cisco CallManager システム ガイド*』の「ダイヤル規則設定のエラー チェック」を参照してください。

### 手順

---

**ステップ 1** Cisco CallManager Administration から、**Route Plan > Application Dial Rules** の順に選択します。

Dial Rules Configuration ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** phone number begins with フィールドに、数字または記号 (+、\*、#) を入力、またはブランクのままにします。

**ステップ 3** number of digits is フィールドに数字を入力、またはブランクのままにします。

**ステップ 4** remove digits フィールドに数字を入力、またはブランクのままにします。適切なダイヤル規則を適用します。

**ステップ 5** prefix it with フィールドに、数字または記号 (+、\*、#) を入力、またはブランクのままにします。適切なダイヤル規則を適用します。

**ステップ 6** **Insert** ボタンをクリックします。

規則を有効にするには、Cisco Tomcat サービスを停止して、再起動します。『*Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド*』を参照してください。

---

### 関連項目

- [ダイヤル規則の更新 \(P.15-3\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.15-4\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.15-5\)](#)

## ダイヤル規則の変更

管理者は Dial Rules Configuration ウィンドウで、ダイヤル規則の更新、削除、または優先順位の変更を実行できます。

### 関連項目

- [ダイヤル規則の追加 \(P.15-2\)](#)
- [ダイヤル規則の更新 \(P.15-3\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.15-4\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.15-5\)](#)

## ダイヤル規則の更新

ダイヤル規則を更新する手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** Cisco CallManager Administration から、**Route Plan > Application Dial Rules** の順に選択します。
  - ステップ 2** Dial Rules リストで、更新する規則を選択して、内容を更新します。
  - ステップ 3** **Update** ボタンをクリックします。

更新内容を有効にするには、Cisco Tomcat サービスを停止して、再起動します。『*Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド*』を参照してください。

---

### 関連項目

- [ダイヤル規則の追加 \(P.15-2\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.15-4\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.15-5\)](#)

## ダイヤル規則の削除

ダイヤル規則を削除する手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** Cisco CallManager Administration から、**Route Plan > Application Dial Rules** の順に選択します。
  - ステップ 2** Dial Rules リストで、削除する規則の横にあるチェックボックスをオンにします。一度に複数の規則を削除することができます。
  - ステップ 3** **Delete Selected** ボタンをクリックします。

削除を有効にするには、Cisco Tomcat サービスを停止して、再起動します。『Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド』を参照してください。

---

### 関連項目

- [ダイヤル規則の追加 \(P.15-2\)](#)
- [ダイヤル規則の更新 \(P.15-3\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.15-5\)](#)

## ダイヤル規則の優先順位の変更

ダイヤル規則の優先順位を変更する手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** Cisco CallManager Administration から、**Route Plan > Application Dial Rules** の順に選択します。
  - ステップ 2** Dial Rules リストで、移動する規則を選択します。
  - ステップ 3** 上矢印と下矢印を使用して、Dial Rule リスト内で規則を上または下に移動します。
  - ステップ 4** **Update** ボタンをクリックします。

新しい優先順位を有効にするには、Cisco Tomcat サービスを停止して、再起動します。『*Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド*』を参照してください。

---

### 関連項目

- [ダイヤル規則の追加 \(P.15-2\)](#)
- [ダイヤル規則の更新 \(P.15-3\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.15-4\)](#)

■ ダイヤル規則の変更